

**I 型**・II 型 (該当する方を○で囲んで下さい)

受付番号 : .....

## 2025年度助成分「多摩地域市民活動公募助成」申請書

2025年 2月 16日

真如苑 市民活動公募助成事務局 御中

ふりがな	まるさんかくしかくかい	
団体名	特定非営利活動法人 ○△□会	
ふりがな	まるやま はなこ	
代表者名	役職名: 代表理事	ご芳名: ○山 花子

(押印は不要)

※ 団体が法人の場合は、法人格からご記入下さい。団体名が長い場合、法人格名の ふりがな は不要

### ■申請プロジェクトの名称

プロジェクトの名称は、今回の申請プロジェクトの「顔」とも言えます。  
分かりやすく、簡潔な表現で、プロジェクトの名称を書き込んで下さい。

### ■連絡先

団体の事務所 所在地(連絡先) ※個人宅で団体名の表札がない場合、個人宅名に「気付」を付した上で、団体名を宛名として下さい。	〒190-0015 立川市泉町◇◇◇◇-■◆■ ○○○○センター 内	連絡先に団体名の表札がない場合、表札として出している個人名と「気付」を書いて下さい。団体の表札がある場合は、個人名(＋気付)は不要です。	
	TEL		FAX
	e-mail tachikawa@tokyo.ne.jp		
	URL(ホームページを開設している場合) http://		
この事業の連絡先 (上記と異なる場合)	〒190-0023 立川市柴崎町○○○-▲■● △川 ◇夫 方 気付	役職名がない場合は、記入不要です。	
連絡担当者 ※e-mail アドレスはできるだけご記入下さい	氏名 : △川 ◇夫 役職名 : 副代表理事		
TEL	携帯電話		
FAX	e-mail shinjo-pj@shinjo.or.jp		

### ■提出書類 ※当申請書に添付している書類(参考資料)に○をつけて下さい。書類がない場合は提出不要です。

○	必須	申請書(本様式と収支計画:eメールに添付の場合、WORD[申請書]、EXCEL[予算書]のまま提出を)
—	—	添付書類 ※eメールにデータ添付の場合、1部で結構です。郵送の場合、2部、ご提出下さい。
○	必須	①直近の決算書(活動計算書:PLと貸借対照表:BS) ※PDF化してご提出ください
○	一部必須	②直近の活動計画書(予算書を含む)と活動報告書【新規申請団体のみ】
○	一部必須	③組織の規約を示すもの:「会則」「定款」など。【新規申請団体が、過去の申請時から変更のあった団体のみ必須】
○	一部必須	④任意団体の場合、会員のうち10人/団体分の名前・市町村名のリスト【新規申請団体のみ】
○	一部必須	⑤団体の概要がわかるパンフレットなど【新規申請団体のみ】
○	一部必須	⑥団体責任者・事業担当者の略歴【様式自由。新規申請団体が、過去の申請時から変更のあった団体のみ】

### ■ヒアリング希望時間 (I 型“のみ”ご記入下さい。II 型は4月12日に実施) ※第3希望までご記入がないと、ヒアリングができず助成できない場合があります。ご注意下さい。右下表の( )内に、第1希望を①、第2希望を②、第3希望を③として、第3希望まで必ず記入下さい。

【記入上の注意】 1. パンフレット類以外の提出書類は原則「A4サイズ」。郵送の場合、ホッチキスを使わずクリップ留めにして下さい。

2. 「別紙参照」などとせず、必要な情報は様式中にすべてご記入下さい。各記入欄の大きさは変更しても構いません。

3. 提出された申請書、添付資料は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

4月5日(土)	( )~12時	( )13~18時	③18時~
4月6日(日)	( )~12時	①13~18時	( )18時~
4月7日(月)	②~12時	( )13~17時	

※情報の取り扱いについて: 提出いただいた資料に記載された個人情報、真如苑・公募助成事務局においてのみ管理し、助成事業の運営、審査、団体への連絡の用途以外には、一切、使用することはありません。

**1. 申請金額(申請タイプは該当するものに○を付けて下さい。初申請の場合、I型のみ応募となります)**

申請タイプ	助成申請金額 (A) ※万円単位	事業に関する総支出額 (B)	助成比率 (A/B×100)
○ I 型 II 型	240, 000円	275, 320円	87. 2 %

※ 申請金額は万円単位(千円以下切り捨て)。申請金額の上限は I 型25万円、II 型50万円。  
 助成比率は、I 型(申請額25万円以下)はプロジェクト総支出予算額の9割(自己負担が1割以上あること)、  
 II 型(25万円超)は総支出予算額の8割(自己負担が2割以上あること)が上限です。

**2. 団体の概要**

団体名	特定非営利活動法人 ○△□会		
代表者氏名	○山 花子	主な活動地域	東京都 立川市、国立市
設立年月 <small>申請時に設立から丸1年以上</small>	西暦 2018年 5月 (法人の場合 任意団体の設立年月 西暦 2016年 6月 )		
団体が実現したい目標・ミッション			
団体設立の経緯 (誕生の物語など)	WORD版を利用される場合は、幅が狭ければ、上下の枠を狭めて、この枠を大きくしても結構です。 これは他の欄でも同様です。		
主な事業内容 (箇条書きで簡潔に記してください)	団体の活動内容を記入してください。 他の欄も含めて、「別紙参照」などとはせず、各欄の中に具体的にご記入ください。 (審査委員には、この「申請書」しか送られず、「別紙」は送られません。各種資料はヒアリング時に参考にするのと共に、助成額決定の審査会の際の判断材料となります)		
団体の規模 (予算・決算額、会員数等) <small>※「今年度」とは申請時点の年度です(年度が1月-12月の団体は、年の修正を)。 ※「事業収入」には受託収入も含まれます。 ※「当年度経費」は当年度に支出した人件費、管理費、事業費などの総額です。 ※今年度の会員・スタッフの実績は直近の月末実績をご記入下さい。 ※「会員数」には賛助会員なども含まれます。</small>	西暦→	今年度予算(24年 4月~25年 3月)	前年度決算(23年 4月~24年 3月)
	会費	A 円	円
	寄付金	B 円	円
	補助・助成金	C 円	円
	事業収入	D 円	円
	その他	E 円	円
	前年度繰入金	F 円	円
	収入合計 ←	A+B+C+D+E+F 円	円
	当年度経費	同額 G 円	円
	次年度繰越金	H 円	円
支出合計 ←	G+H 円	円	
会員数	15 人	10 人	
スタッフ数	有給 1 人、無給 3 人	有給 0 人、無給 4 人	
過去の申請実績 <small>※年度は事業実施年度 ※該当分に○を</small>	<input type="checkbox"/> 2023年度以前に助成を申請した <input type="checkbox"/> 2024年度に助成を申請した <input checked="" type="checkbox"/> 助成申請は初めて		

「無給」には交通費などの実費弁償、あるいは実費程度の謝礼を得るスタッフも含まれます。

### 3. プロジェクトの概要（ホームページ掲載用）

プロジェクトの名称	申請プロジェクトの名称を記入してください。
プロジェクトの概要 ※200文字以内で記入してください	プロジェクトの内容を、分かりやすく記述してください。

※ 上記2欄の記載情報は、本助成プログラムの広報(真如苑のホームページ等)で使用します。

### 4. プロジェクトの詳細

#### ①プロジェクトの社会的な背景、対象ニーズ、動機・目的について

プロジェクトをとりまく社会的な背景 プロジェクトの対象とニーズ分析	プロジェクトに関係する社会情勢、社会的な背景などと、そこで、どのような対象に関わっていくのか、また、そこで必要とされていることについて記入してください。
プロジェクトを始める動機・問題意識・目的について	プロジェクトを実施するきっかけや由来、動機、問題意識。そして、なぜ申請するプロジェクトを実施するか、プロジェクトの必要性と目的を記入してください。

#### ②プロジェクトの詳細

プロジェクトの具体的な内容	誰が、(誰とともに)、誰に、何を、いつ、どこで、どうやって実施するか、具体的にプロジェクトの内容を記入してください。 (特に具体的な記述を求めます。「別紙参照」ととされないようお願いします)
地域、社会への効果 (過去に真如苑から助成を受けられた場合は、その成果も具体的に記してください)	プロジェクトを通して実現する効果、実現が期待される成果や社会の変化などを記入してください。 また、過去に真如苑から助成を受けられた場合、その成果についても記してください。
目標数値 ※プロジェクトで達成したい目標(成果)を数値や状態で具体的に示してください	プロジェクトに関する具体的な目標(できれば数値目標で。難しい場合は“目指したい状態”)を設定してください。 **%以上(以下)、**件数以上(以下)、**人以上(以下) 利用者1人当たり**件以上、週*日以上、*回以上、**万円以上 など
プロジェクトのアピールポイント (課題解決への工夫や、参加者増への工夫など)	プロジェクトを実施する上での工夫、アピールしたいポイントを記入してください。

受付番号：.....

5. 実施スケジュール(予定。2025年度分。2025年4～5月に実施する事業には助成できません)

たとえば、このようにご記入ください。

実施細目	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
勉強会			実施	実施						
広報活動				→						
イベント							実施			

6. 主な協力団体・協力者(特になければ、記入は不要です)

団体名、氏名、役職など	プロジェクト実施上の役割	本申請書作成時点での協力取り付け状況
△△小学校	会場無償提供	校長先生の了解済み
〇〇社会福祉協議会	後援	前回は名義借用。今回も打診済み。

※プロジェクト実施上、協力を得られる外部団体や外部協力者の状況について記入してください。

7. プロジェクトの継続性、発展性について

助成終了後の展開予定について	プロジェクト助成期間終了後も活動を持続的に進めるため、また、対象をとりまく現代社会の変化をふまえて、今後どのような活動を考えているかなどについて、記入してください。
----------------	--

「8. 申請プロジェクトの収支計画」は、別途、エクセル形式のファイルをダウンロードし、本申請書と一緒に提出してください。。

【申請書の「提出期間」】

・I型、II型とも、2025年2月13日(金)～20日(金)の間に、下記事務局まで、できるだけeメールでWORDファイル(申請書)、EXCELファイル(予算書)はPDF化せず、加えて直近の決算書類(PDFで結構です)、その他 必要書類を添付して、ご申請ください。

※ eメールで送信の場合、必ず件名の冒頭に「真如苑・多摩公募助成申請書」(〇〇)←団体名 と記して下さい。(メールでの提出が難しい場合、郵送して下さい。締切日までに必着するよう、早めに投函して下さい)。

※ 事務局・申請書類送付先

真如苑 市民活動公募助成事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-20、2F 大阪ボランティア協会気付

E-mail : shinjo-pj@osakavol.org (osakavolは オー エス エー ケー エー ブイ オー エル)

Tel : 06-6809-4901(担当:椋木(むくのき) ※平日・土曜 10時～17時)

Fax : 06-6809-4902

多摩地域を元気にする、夢のあるユニークなプロジェクトのご提案をお待ちしております。